

# ScanSaveの主な特長

電子帳簿保存法4条3項「スキャナ保存」に加えて4条2項「控え書類のデータ保存」や10条「電子取引書類のデータ保存」など、幅広い用途にご利用頂けます。

**国税一般書類**

- 見積書
- 注文書
- 検収書

**国税重要書類**

- 領収書
- 請求書
- 契約書

**電子取引**

電子取引のPDFをタイムスタンプなしで保管



タイムスタンプもついてます  
(一般財団法人日本データ通信協会認定のタイムスタンプサービスを利用)

**真実性の確保** **可視性の確保**

電子帳簿保存法 施行規則3条で定められた「真実性の確保」と「可視性の確保」のシステム上の要件を備えています



クライアント・サーバ型のシステムで、複数のユーザー、複数の拠点から作業を効率的に行えます(\*)



コンサルティングで導入のお手伝いをさせていただきます(有料)

- バックアップやデータ移行もできるので、長期に渡り安心して運用できます
- 導入済みの会計ソフトやワークフローシステムとのデータ連携も可能です
- クライアントアプリがない環境からでも、Webブラウザから検索、閲覧ができます(\*)

(\*)は「ScanSave-V3」ではご利用いただけません。

## スキャナ保存制度 導入のメリット

スキャナ保存制度は、国税関係書類を電子化して保管することで、保管義務のある紙の書類を廃棄することができ、保管・輸送・倉庫などに掛かる費用を削減することができます。また、電子化して管理することによって、検索が容易になります。

紙の書類を廃棄できるので・・・

電子化によって・・・

<p>保管スペースを有効に活用できる</p>	<p>保管のための倉庫費用が削減できる</p>	<p>管理、検索が容易になる</p>	<p>テレワークの推進</p>
<p>書類輸送のコストが削減できる</p>	<p>保管や輸送に掛かる人的コストを削減できる</p>	<p>経費精算 振込処理の効率化</p>	<p>月次決算の早期化</p>

## コンサルティングのご紹介

「ScanSave」ではスキャナ保存制度の要件を確保して正しく運用できるように、専門のコンサルタントによる有料のコンサルティングメニューを用意しております。

税務署申請、電子署名やタイムスタンプの準備、制度導入に必須となる要件の確保、運用マニュアルの整備など、どうしたらよいかわからないことを明確にしなが実際に運用できるまでをお手伝いします。

<p><b>ステップ 1.</b> 現状の環境分析など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>業務内容確認と分析</li> <li>帳簿相互関連性要件確保</li> </ul>	<p><b>ステップ 2.</b> 事務処理フロー作成支援など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>経理規程確認、経理書類保存規程確認、スキャナ保存事務処理フロー作成支援</li> <li>法令要件フィット&amp;ギャップ</li> </ul>	<p><b>ステップ 3.</b> ScanSave導入コンサルティング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「スキャナ保存」法令要件担当者(ユーザー)様向け個別説明</li> <li>システム管理者様向け運用指導</li> <li>ユーザー向け導入運用指導</li> </ul>
--	--	---

製品の価格 表示している価格は税別価格になります

▼価格について詳しくは下記「お問い合わせ」まで

<p><b>ScanSave-V4</b></p> <p>最小構成： クライアント・サーバ型 同時ログイン 3 最大 5台インストール Web機能 タイムスタンプ 3,000個/月～</p> <p><b>180万円～</b> 次年度保守 36万円～</p>	<p><b>ScanSave on ONeSaas</b></p> <p>最小構成： クラウドサービス システム管理者 1ID 管理責任者 2ID Web検索用ID タイムスタンプ</p> <p><b>月額5万円～</b> 1ヶ月無料お試しあり</p>	<p><b>ScanSave-V3</b></p> <p>最小構成： デスクトップアプリケーション 1台のPCにインストールして、1人がログインして利用 タイムスタンプ 1,000個×12ヶ月分～</p> <p><b>50万円～</b> 次年度保守 12万円～ その他サブスクリプション、ネットワーク接続版あり 1ヶ月無料お試しあり</p>
--	--	--

**導入事例公開中!**

「ScanSave」のWebページでは中小企業～大企業まで、これまで導入頂いた様々な業種の企業様の導入事例を公開しています。

導入に際してどのような課題があったのか、他システムとの連携やシステム構成はどのようにしたのか、コンサルティングから実際の運用までのスケジュールなど、ご参考にして頂ける豊富な事例をご用意しています。

**動画セミナー公開中!**

お申し込み頂いたお客様限定で、動画によるセミナーを公開しています!

「帳簿書類がなぜ必要なのか?」「証憑の作成・受領・保存・管理の実体と問題点など」から、制度導入にあたり申請のポイントや申請書の書き方、ScanSaveの紹介、システム運用の注意点など、多岐に渡った解説やノウハウをたくさんご用意しています!

▼視聴のお申し込みは下記「お問い合わせ」まで

開発・販売元

**A Data Usability Company**  
**アンテナハウス株式会社**  
〒103-0004  
東京都中央区東日本橋2-1-6 東日本橋藤和ビル5F  
アンテナハウス  
<https://www.antenna.co.jp/>  
SSV420190910

製品について詳しくは <https://www.antenna.co.jp/edocument/>

お問い合わせ  
**TEL.03-5829-9021**  
e-mail: [edoc\\_ah@antenna.co.jp](mailto:edoc_ah@antenna.co.jp)  
受付時間 祝日を除く 月～金、9:30～18:00

Copyright © 2019 Antenna House, Inc. All rights reserved. Microsoft, Windowsは、米国Microsoft Corp.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。本製品の仕様・価格は予告なく変更される場合があります。

商標登録 第5860444号

販売店

## 「e-文書法」対応電子文書管理システム

Antenna House

スキャンセーブ

# ScanSave

「ScanSave」は電子帳簿保存法の「スキャナ保存」制度の要件に対応した、電子文書管理システムです。今まで紙の書類として保管が義務付けられていた証憑書類などを、法令制度に従った管理・運用をすることで電子的なファイルで保管することが可能になります。

「ScanSave」は「スキャナ保存」制度に準じた書類の電子化、および書類情報の記録、タイムスタンプによる非改ざん証明、その他運用にかかわる検証、検査などを完全にサポートします。

また、制度導入に関する手続きや、制度を順守した運用ができるようにコンサルティングでサポートしますので、難しい制度の導入を、理解しながら正しく運用していただけます。

**シリーズラインナップ**

「ScanSave」は中小企業から大企業まで、規模に合わせた製品形態からお選びいただけます。また、データのエクスポート/インポートができるので、運用形態が変わったり、利用する人員が増えたりしても別のラインナップに移行することができます。

<p><b>ScanSave-V4</b> クライアント・サーバ型システム</p> <p>オンプレミスの環境(自社サーバ)に構築した「ScanSave」システムに、クライアントPCからアクセスして運用ができます。</p> <p>各種自動処理機能を装備していますので、規模の大きな企業や団体での利用に適しています。</p> <p>また、「e-文書モード」にすることで、知財電子文書や建築図面などの保管に対応します。</p>	<p><b>ScanSave on ONeSaas</b> クラウドサービス</p> <p>マイクロソフト社のクラウドプラットフォーム「Azure」上に構築した「ScanSave-V4」に、クライアントPCやWebブラウザからアクセスしてご利用いただけるクラウドサービスです。</p> <p>自社でサーバを構築したり、サーバの管理運用が不要ですので、ローコストでお手軽に導入可能です。</p>	<p><b>ScanSave-V3</b> Windows用デスクトップアプリ</p> <p>1台のPCにインストールしてご利用いただくWindows用デスクトップアプリケーションです。</p> <p>「ネットワーク接続版」をご利用の場合は、データベースサーバを用意して、複数のPCからアクセスできます。少人数または小～中規模での利用に適しています。</p>
--	--	---



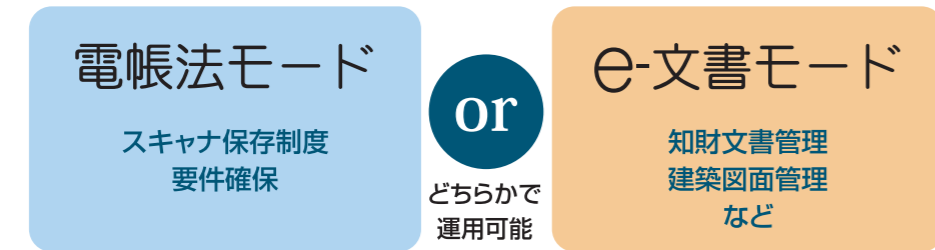


『ScanSave-V4』はクライアント・サーバ型の電子文書管理システムです。オンプレミスの環境(自社サーバ)に構築した『ScanSave』システムに、クライアントPCやWebブラウザからアクセスして運用ができます。

規模の大きな企業や団体での利用にも適しており、複数の拠点ごとに文書管理することもできます。

## 「電帳法モード」または「e-文書モード」で利用可能

『ScanSave-V4』では電子帳簿保存法「スキャナ保存」制度の要件に対応した「電帳法モード」に加えて、知財電子文書や建築図面などの保管に適した「e-文書モード」の利用が可能になりました。



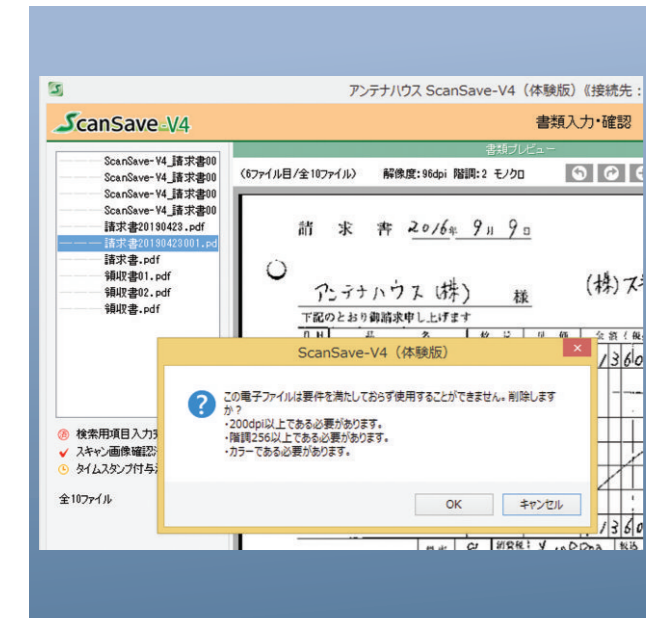
## 主な機能

「他システムデータの一括取込」や「タイムスタンプ付与処理」の機能の自動化などを装備しており、規模の大きな企業や団体での利用にも適した文書管理ができます。

### スキャナ／スマホからの証憑の取り込み

スキャナやスマホ(スマートフォン)などから読み込んだ書類を、クライアントPC上の作業フォルダーに保存することで、処理の対象として取り込むことができます。

書類の情報入力時に、登録する書類の種類(一般書類・重要書類)によって取り込んだファイルが法的要件をクリアしているか、自動でチェックします。



### 入力ミスを防いで適切な運用をサポート

読み込んだ書類に対して、検索のための情報を登録します。日常の業務で手間を省けるよう、自動入力や選択で入力できるように工夫されています。

また、入力ミスを防ぐため、書類の種類ごとに入力項目を制限します。

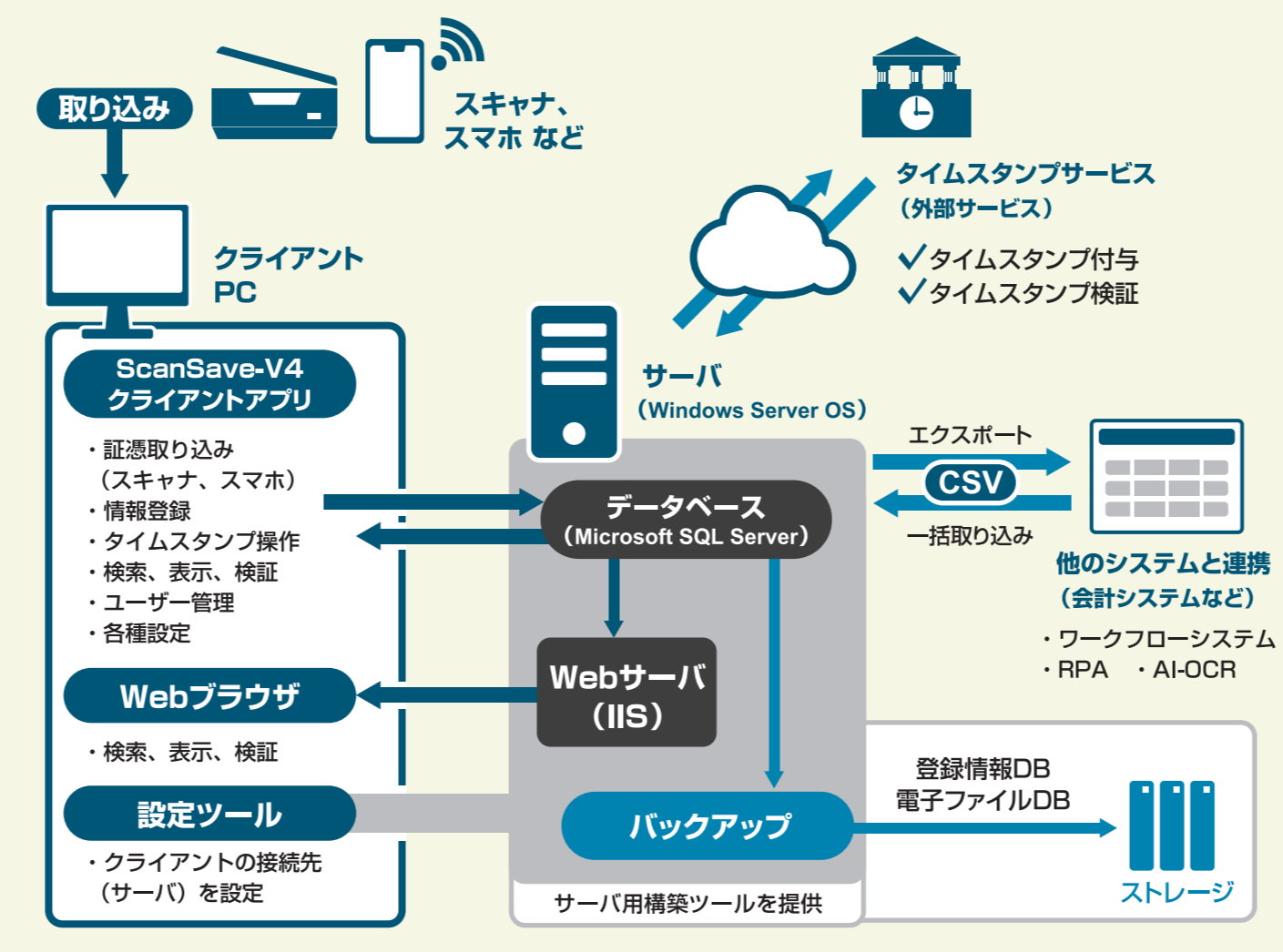
取り込んだ書類の画像を表示しながら入力できるので、紙の原本と照合して確認することができます。



### タイムスタンプの一括付与

取り込んだ書類は当日中にタイムスタンプを付与する必要があります。『ScanSave』では登録した書類を、サーバ上で自動でタイムスタンプを付与しますので、タイムスタンプの付与のし忘れを防ぎます。

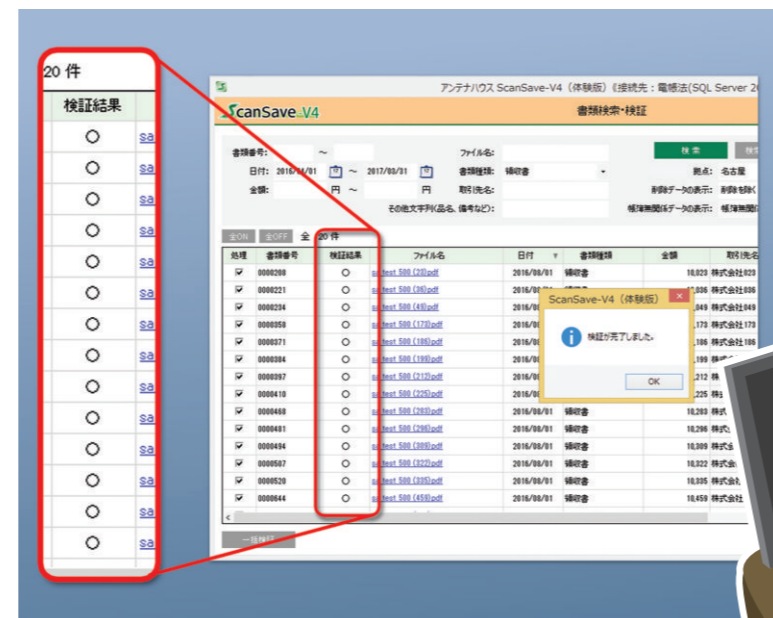
『ScanSave-V4』は以下のシステム構成によって運用します。



### 書類の検証／一括検証

登録した書類が登録後に改ざんされていないか、タイムスタンプによる非改ざん証明によって検証を行います。検証は書類の検証結果から一括で行うことができます。

(タイムスタンプは一般財団法人日本データ通信協会認定のタイムスタンプサービスを利用)



### その他の機能

- 書類の検索
- バージョン管理
- Web機能
- 外部連携
- タイムスタンプ付与回数集計
- 各種ログの参照
- 各種マスタ管理
- 複数拠点に対応
- …など



## スキャナ保存対応用 ScanSave がクラウドサービス化しました!

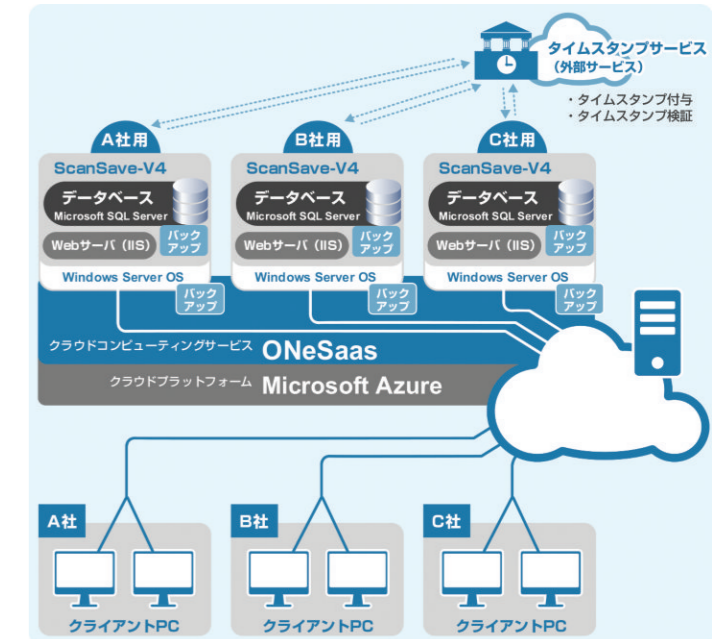
『ScanSave on ONeSaas』(スキャンセーブ オン ワンサーズ)は、電子帳簿保存法のスキャナ保存制度の要件を確保した電子文書管理システム『ScanSave』をクラウドサービスとしてご提供するものです。

お客様の環境にサーバ機器などを用意したり、システムの構築をする必要がありませんので、初期に掛かる導入コストを大幅に削減してご利用いただけます。

本サービスは、マイクロソフト社のクラウドプラットフォーム「Azure」上に構築された株式会社ワン社の「ONeSaas」サービス上にある『ScanSave-V4』とそのデータベースを、クラウドサービスとして提供します。ユーザーは専用のクライアントアプリをインストールして、ONeSaas上の『ScanSave』にアクセスして利用します。

機能や操作方法は『ScanSave-V4』と変わりません。

※ユーザー管理は弊社にて行います。お客様での追加や変更はできません。  
 ※その他、『ScanSave on ONeSaas』でサービスをご利用の場合の制限についてはお問い合わせください。



## 小規模からでも始められます

『ScanSave-V3』は1台のPCにインストールしてご利用いただく、Windows用デスクトップアプリケーションです。サーバを使用せずに1台のPCで運用できるので、小規模での導入や、まずは一部署から始めてみたいといった場合に最適です。



「ネットワーク接続版」をご利用の場合は、データベースサーバを用意して、複数のPCからアクセスできます。少人数または小〜中規模での利用に適しています。

## サブスクリプションで気軽に導入

月々の定額支払いにより、低コストで導入可能なサブスクリプションの設定もご用意します。

サブスクリプションの場合においても、専用のコンサルティングプランを用意していますので、安心してご導入いただけます。

